

## 詐欺にだまされてしまった例



JA●●(もしくは役所)の担当です。毎月の保険料で多くいただいていたものが見つかりました。還付が必要なら今日中に口座番号と暗証番号を教えてください。

お金が戻ってくるのはありがたい！  
口座番号は●●で暗証番号は●●です。



もう安心ですよ。  
こちらで手続きしておきます。

—数日後—

あれ!? いつの間にか口座のお金がなくなっている?



### だまされてしまった原因

- JA、警察、役所と聞いて本当の話と思い込んでしまった
- 「今日中に」など判断を急がせるような言葉や、お金が戻ってくるという「うまい話」に惑わされて焦ってしまった
- 「口座番号」と「暗証番号」を教えることで大きな被害になってしまうと知らなかった



# 改めて家族や身近な人と話してみましよう!! 詐欺は防げる!!



## 詐欺にだまされなかった例



JA●●(もしくは警察)の担当です。あなたの口座が悪用されているので口座番号と暗証番号を教えてください。

(暗証番号を聞かれたら詐欺って娘や友人が言っていたような…)  
一度電話を切って家族に確認します。



—JAの電話番号を調べて直接連絡してみると—



口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。詐欺の可能性が高いですね。

JA担当者

家族や友人と話していたおかげで被害に遭わなくてよかった!



### だまされなかったポイント

- 「口座番号」「暗証番号」を聞かれたことを怪しいと思った
- 公的機関の名前が出て怪しいと思った
- 家族や友人と詐欺の注意点について話していた
- いったん電話を切って、家族や友人に詐欺ではないか確認した



©よりぞう

公的機関やJAの職員であっても口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。

知らないうちにインターネットバンキングを開設され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。



### 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください
- カードが悪用されています
- お金が戻ってきます
- キャッシュカードの交換が必要です
- 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- 銀行協会/警察がご自宅に伺います

1つでも当てはまったら詐欺です！  
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。



### 詐欺にだまされないためには

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせて確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が9割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。



JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。なにとぞご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。